

## 受 講 案 内 詳 細

グループスーパービジョンC

講師 朝比奈 朋子先生

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開催日			12日	10日	21日	11日	2日	13日	11日	15日	19日	12日
開催時間	18時30分～20時30分 第2または第3月曜日開催											
会場 対象者	家庭クラブ会館（JR 新宿駅南口徒歩8分） 経験年数2年以上の方 注：参加に際しては所属機関からの了解を得てください。また、講座での学びを上司へ報告できるような体制で参加してください。 なお、認定医療社会福祉士のポイント申請される方は、 <u>欠席、遅刻、早退</u> がありますと証明書は発行出来ない場合があります。											
定員	9名											
費用	資料代実費 ※東京都受託事業											
申込期間	<u>平成29年5月16日（火）必着</u>											
申込方法	講座申込書に記入し、下記宛にFAXでお申し込みください。（メール不可）											
申込先	〒170-0005 東京都豊島区南大塚3-43-11 福祉財団ビル5F 東京都医療社会事業協会 事務局 宛 TEL 03-5944-8912 FAX 03-5944-9745											

### 朝比奈 朋子先生より

このグループでは、「生活アセスメント」の手法を用いてGSVを行います。医療機関の中で唯一、クライアントを「生活者」として支援・援助する立場のMSW。当たり前のことすぎるけれど、本当にクライアントの「生活」を理解した上でソーシャルワークを行っているのでしょうか。

「どこまで患者の話を聞いていいのかわからない」、「さまざまな情報を基に支援をしているのに、患者・家族の考えていることがよくわからない」、「自分の行った支援がよかったのか自信がない」等々、イマイチスッキリしない思いを抱えて日々の業務をしている方は、クライアントの「生活」を十分に捉えないうまま支援していることに原因があるかもしれません。

このグループでは、まずはわたしたちの生活のしくみを講義で確認した上で、「生活アセスメントシート」に記入した事例を持ち寄り、丁寧にクライアントの生活を捉えることを通じて「クライアントが見える」（共感的に理解する）ようになることを目指します。これらの過程を繰り返すことで、各自が生活を理解する視点を持ち、自信を持って日々のソーシャルワークを行うことができるようになることを目標とします。

1年間ともに学び合い、明日からのソーシャルワークを自信のあるものに変えましょう！

参考文献：生活アセスメント研究会編集『福祉・介護に求められる生活アセスメント』中央法規  
2007

\*参考文献はあくまでも参考です。